



福島医発第 2422 号 (地)

令和 5 年 12 月 26 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会 長 蓮 澤 浩 明

(公 印 省 略)

日医総研「欧州医療調査報告会」開催について

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、日本医師会では、近年の新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延及びかかりつけ医機能が発揮される制度整備に向けた医療法改正(2023年5月)を踏まえ、2023年5月から6月にかけて、鈴木邦彦茨城県医師会会長を団長としてイギリス、ドイツ、フランスに調査団を派遣し現地のコロナ対応とかかりつけ医機能の実態調査を行われております。調査結果については、ワーキングペーパー【No.478 2023年11月6日【欧州医療調査報告書 概要版】英・独・仏の“かかりつけ医”制度—平時の医療提供体制、新興感染症へのレスポンス—】に取りまとめられ、すでに日本医師会総合政策研究機構ホームページにおいて公開されているところですが、今般、標記報告会を開催する旨、別添のとおり日本医師会より連絡がありました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただきますようお願いいたします。

なお、参加申し込み方法の詳細については、連絡があり次第、追ってご案内いたしますことを申し添えます。

記

1. 開催日時 令和6年2月8日(木) 14:00~17:00
2. 場 所 日本医師会館大講堂からの映像配信
3. 開催方法 WEB方式による配信(後日、当日の内容を視聴できるようにアーカイブ配信をする予定です)
4. 参加対象 医師会員並びに当テーマに関心のある方(医療関係職種以外の一般の方も参加可)
5. 参 加 費 無料
6. 定 員 500人程度(参加申し込み状況に応じて参加可能人数を増やす予定)

小郡三井医師会より

広報担当理事 田中久志

会長 島田昇二郎

日医発第1662号（総研）
令和5年12月21日

都道府県医師会長 殿

公益社団法人日本医師会
会長 松本 吉郎
(公印省略)

日医総研「欧州医療調査報告会」開催について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ご承知の通り、新型コロナウイルス感染症は、世界的な規模で蔓延し、日本の医療現場にも多大な影響をもたらしました。また、2023年5月に医療法が改正され、かかりつけ医機能が発揮される制度整備が行われました。このような中、コロナ対応の振り返りと共に今後のかかりつけ医機能の在り方に大きな注目が集まっています。

日本医師会では、鈴木邦彦茨城県医師会会長を団長として、2023年5月から6月にかけてイギリス、ドイツ、フランスに調査団を派遣し現地のコロナ対応とかかりつけ医機能の実態調査を行いました。その調査結果をワーキングペーパーに取りまとめすでに日医総研ホームページにおいて公開しております。【日医総研 HP公開 No.478 2023年11月6日【欧州医療調査報告書 概要版】英・独・仏の“かかりつけ医”制度—平時の医療提供体制、新興感染症へのレスポンス—】

つきましては、下記の通り、標記の報告会を開催することとなりましたのでご案内申し上げます。貴会におかれましても本件について、ご了解いただくとともに、管下の郡市区医師会等への周知の方につきご高配賜りたく、何卒宜しくお願い致します。

なお、参加申し込み方法の詳細な点については、後日、追ってご案内いたします。

記

- | | |
|----------|---|
| 1. 開催日時 | 令和6年2月8日（木） 14:00～17:00 |
| 2. 場 所 | 日本医師会館大講堂からの映像配信 |
| 3. 開催方法 | WEB方式による配信（後日、当日の内容を視聴できるようにアーカイブ配信をする予定です） |
| 4. 参加対象者 | 医師会員ならびに当テーマに関心のある方（医療関係職種以外の一般の方も参加可） |
| 5. 参加費 | 無料 |
| 6. 定 員 | 500人程度（参加申し込み状況に応じて参加可能人数を増やす予定） |

○添付資料 日医総研「欧州医療調査報告会」プログラム

以 上

日医総研「欧州医療調査報告会」

I. 日 時 : 令和6年2月8日(木) 14:00~17:00

II. 場 所 : 日本医師会館大講堂 WEB 配信

III. プログラム

総合司会 : 城守国斗 (日本医師会常任理事)

1. 開 会 14:00

2. 主催挨拶 14:05~14:10

松本吉郎 (日本医師会長)

3. 報 告 14:10~16:10

座 長 : 鈴木邦彦 (茨城県医師会長)

(1) 「欧州医療調査の概要報告」

森井大一 (日本医師会総合政策研究機構主席研究員)

(2) 「社会が求めるかかりつけ医の役割」 (仮)

武田俊彦 (内閣官房健康・医療戦略室政策参与)

(3) 「コロナ禍における医療の逼迫に見る医療提供体制整備の歴史的経緯」 (仮)

香取照幸 (兵庫県立大学大学院社会科学研究科経営専門職専攻特任教授)

(4) 「欧州のかかりつけ医について」 (仮)

松田晋哉 (産業医科大学 医学部公衆衛生学教授)

< 休 憩 5 分 >

4. パネルディスカッション

16:15~17:00

パネリスト : 上記4名の報告者

特別発言 : 二木 立 (日本福祉大学名誉教授)

: 新田國夫 (日本在宅ケアアライアンス理事長)

座 長 : 原 祐一 (日本医師会総合政策研究機構副所長)

鈴木邦彦 (茨城県医師会長)

5. 閉 会 17:00

角田 徹 (日本医師会副会長)